

組立設置・取扱説明書

お客様へ

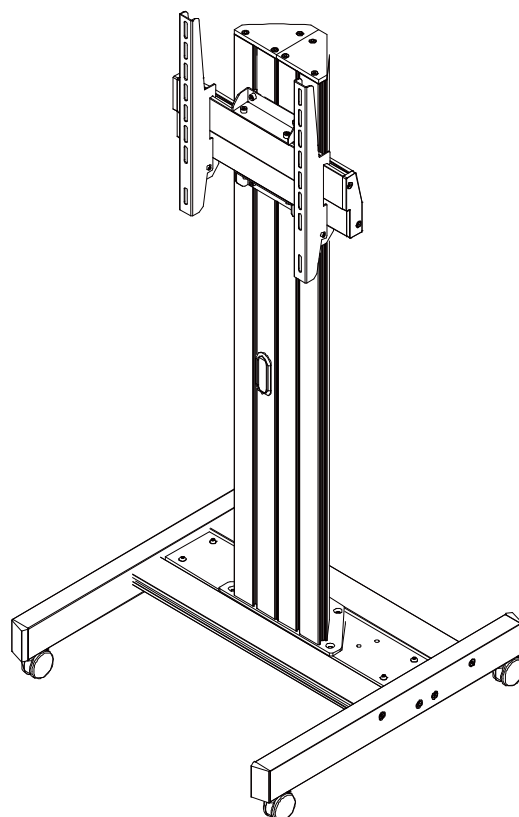
このたびは、当社製品をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。

本機の取り付けには専門の技術が必要となりますので、販売店や施工業者に依頼してください。組み立てするにあたり、手袋・プラスドライバー・六角レンチ等を別途ご用意ください。その他の準備品は「別途ご用意いただくもの」をご参照ください。

施工業者様へ

お客様の安全のため据置場所の強度には、本機の荷重に耐えるよう十分ご注意ください。

- 設置後は、この説明書と添付の取扱説明書および保証書を使用者（運用責任者）へお渡しください。



DSF-55F

DSF-55F-S11

DSF-65F



もくじ

安全上のご注意	2~4
仕様	5
別途ご用意いただくもの	5
ねじ締付トルクについて	5
部品の確認	6
組立要領	7~11
保証書	12

- この組立設置説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。ご使用後は保証書と一緒に大切に保管し、必要なときにお読みください。

安全上のご注意

安全のために、必ずお守りください。

本説明書ではお使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するために、必ずお守りいただくことを次のように説明しています。

- 表示内容を見逃して誤った取り扱いをしたときに生じる危害や損害の程度を次の表示で区分し、説明しています。



警告

この表示の欄は、死亡または重傷などを負う可能性が想定される内容を示しています。



注意

この表示の欄は、傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される内容を示しています。

- お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。（下記は絵表示の一例です。）



このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容を示しています。



このような絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容を示しています。



警告



長期使用を考慮して設置場所の強度を確保する

長期使用により設置場所の強度が不足すると、本製品の転倒、破損、及び搭載機器の破損を招く恐れがあります。また、死亡または重傷などを負う可能性も有り大変危険です。



不安定な場所で設置しない

本製品の転倒、破損、及び搭載機器の破損を招く恐れがあります。また、死亡または重傷などを負う可能性も有り大変危険です。



設置場所が決定したら、キャスターのストッパーを確実にかける

本製品の転倒、破損、及び搭載機器の破損を招く恐れがあります。また、死亡または重傷などを負う可能性も有り大変危険です。



移動時はキャスターのストッパーを確実に解除する

キャスターの破損、本製品の転倒、破損、及び搭載機器の破損を招く恐れがあります。また、死亡または重傷などを負う可能性も有り大変危険です。



水平でない場所、段差があるなど不安定な場所での移動は行わない

本製品の転倒、破損、及び搭載機器の破損を招く恐れがあります。また、死亡または重傷などを負う可能性も有り大変危険です。

警告



設置作業は必ず二人以上で行う

本製品の転倒、破損、及び搭載機器の破損を招く恐れがあります。また、死亡または重傷などを負う可能性も有り大変危険です。



本製品にぶら下がる、揺らす、もたれかかる、乗るなどしない

本製品の転倒、破損、及び搭載機器の破損を招く恐れがあります。また、死亡または重傷などを負う可能性も有り大変危険です。



ディスプレイの説明書と異なった設置条件では取り付けない

ディスプレイの故障、破損、本製品の転倒、及び破損を招く恐れがあります。また、死亡または重傷などを負う可能性も有り大変危険です。



ご使用前は、接続部及びねじ部に緩みが無いか再度確認する

ねじが緩んだままでのご使用は、本製品の転倒、破損、及び搭載機器の破損を招く恐れがあります。また、死亡または重傷などを負う可能性も有り大変危険です。



直射日光の当たる場所、及び高温多湿の場所で使用しない

変色や変形の原因となるだけでなく、搭載機器の故障、破損、本製品の転倒、及び破損を招く恐れがあります。また、死亡または重傷などを負う可能性も有り大変危険です。



屋外で使用しない

変色や変形の原因となるだけでなく、搭載機器の故障、破損、本製品の転倒、及び破損を招く恐れがあります。また、死亡または重傷などを負う可能性も有り大変危険です。



ディスプレイを搭載したままの移動は、見通しが悪くなるため必ず二人以上で行い、周囲を十分確認する

本製品の転倒、破損、及び搭載機器の破損を招く恐れがあります。また、死亡または重傷などを負う可能性も有り大変危険です。



設置後は、接続部及びねじ部に緩みが無いか定期点検をする

緩んでいた場合は確実に締め付ける

本製品の転倒、破損、及び搭載機器の破損を招く恐れがあります。また、死亡または重傷などを負う可能性も有り大変危険です。



修理が必要な場合は、直ちに使用をやめる

本製品の転倒、破損、及び搭載機器の破損を招く恐れがあります。また、死亡または重傷などを負う可能性も有り大変危険です。修理が必要な場合は、「コンタクトセンター」まで連絡ください。

警告



棚板にぶら下がったり、乗ったり、棚板の搭載質量以上の負荷をかけない
本製品の転倒、破損、及び搭載機器の破損を招く恐れがあります。
また、死亡または重傷などを負う可能性も有り大変危険です。



地震など強い揺れを感じた場合は本製品に近づかない。
本製品の転倒、破損、及び搭載機器の破損を招く恐れがあります。
また、死亡または重傷などを負う可能性も有り大変危険です。



地震など強い揺れを感じた場合は本製品の背面側には近づかない。
強い揺れが発生した場合、本製品はキャスターロックのない背面側に移動する可能性がありますので背面側には近づかないでください。

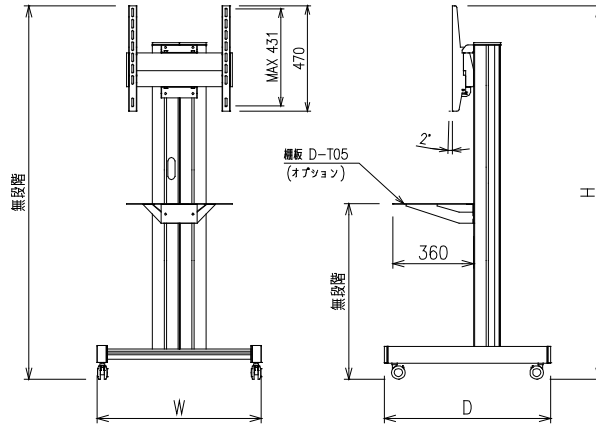


本製品脚部周辺に段差となるようなケーブル、カーペット等の障害物を置かない。
本製品の転倒、破損、及び搭載機器の破損を招く恐れがあります。
また、死亡または重傷などを負う可能性も有り大変危険です。



搭載質量以上のものを搭載しない
本製品の転倒、破損、及び搭載機器の破損を招く恐れがあります。
また、死亡または重傷などを負う可能性も有り大変危険です。

仕様



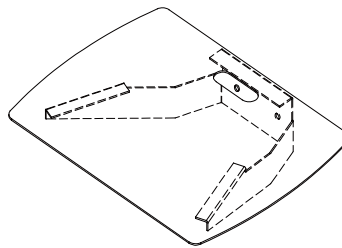
型式	DSF-55F/55F-S11	DSF-65F
塗装色	シルバー（アルマイト）	
本体質量	約 30kg	約 34kg
搭載質量	ディスプレイ取付部：20kg 以下 棚板部：5kg 以下	ディスプレイ取付部：40kg 以下 棚板部：5kg 以下
対応ディスプレイ	40型～55型 (W200～400、H200～400)	60型～65型 (W200～700、H200～400)
外形寸法 W×D×H (mm)	730×740×1662	780×860×1762
棚板取付高さ	無段階 (230～1190)	無段階 (230～1350)
ディスプレイ取付金具高さ	無段階 (615～1662)	無段階 (615～1762)
樹脂部材質	PE (角キャップ、配線口キャップ)、ウレタン (キャスター車輪)、PA (棚板保護キャップ)	



- ※ 搭載質量以上のものを搭載すると、転倒し、機器の破損、怪我をする恐れがあります。搭載物の質量を確認のうえ搭載してください。
- ※ 移動は引っ張らず、移動時保持位置を押して、ゆっくりと移動してください。
- ※ 不安定な場所での移動はしないでください。
- ※ ディスプレイを取り付ける前に、ディスプレイ端子部が本製品と重ならないか御確認ください。重なっていると、配線が困難になりディスプレイのご使用ができなくなります。

オプション

棚板 (D-T05)



別途ご用意いただくもの

□プラスドライバー / □カートンケース、毛布等の平らなクッション材 / □手袋 / □六角レンチセット / □水準器

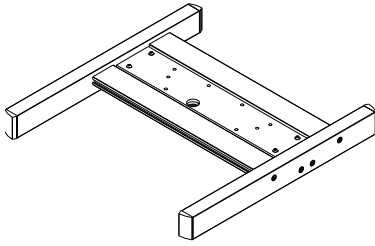
ねじ締付トルクについて

本体組立用ねじ		ディスプレイ取付用ねじ	
ねじ種類	締付トルク (N・m)	ねじ種類	締付トルク (N・m)
M8	11.8	M4	1.0
キャスター	41.0	M5	1.5
		M6	2.5
		M8	6.0

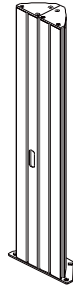
部品の確認

■組み立ての前に必ず確認ください。

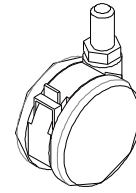
スタンドベース×1



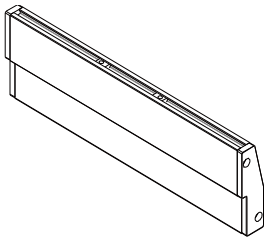
センターベース×1



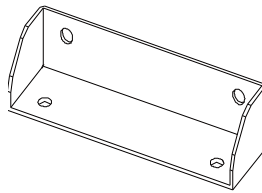
キャスター×4
(ストッパー付き×2)



ディスプレイベース×1



ディスプレイベース固定金具×2



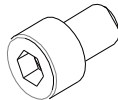
ディスプレイ取付金具×2



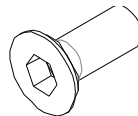
ばね座金 ×4
(呼び径 12)



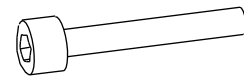
ねじ A (M8×10) ×10



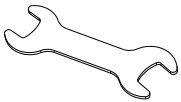
ねじ B (M8×25) ×4



ねじ C (M8×55) ×2

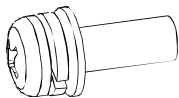


六角スパナ ×1



● ねじセット (ディスプレイ取付用)

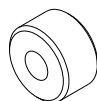
ねじ 各4



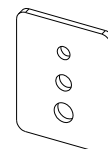
M4×12、M4×16、M4×20、M4×25、M4×30、M5×20、M6×12

M6×16、M6×20、M6×25、M6×30、M6×50、M8×16、M8×20、M8×30

スペーサー ×8
(φ21×12 孔φ8)



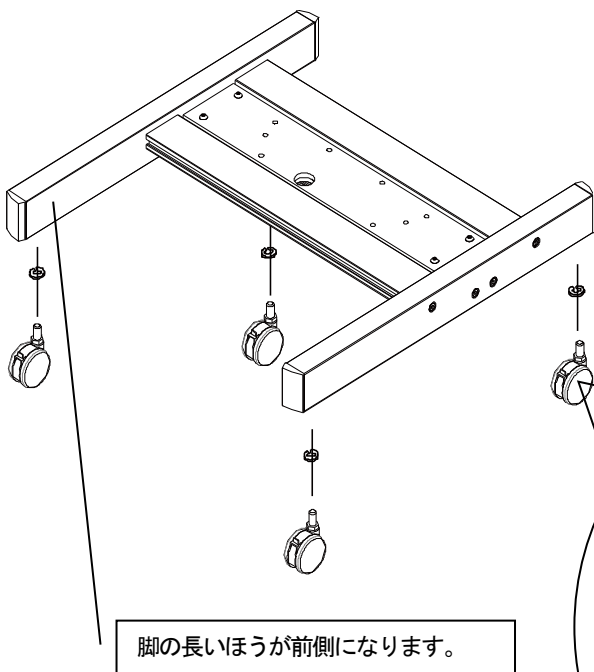
補助板 ×4



組立要領

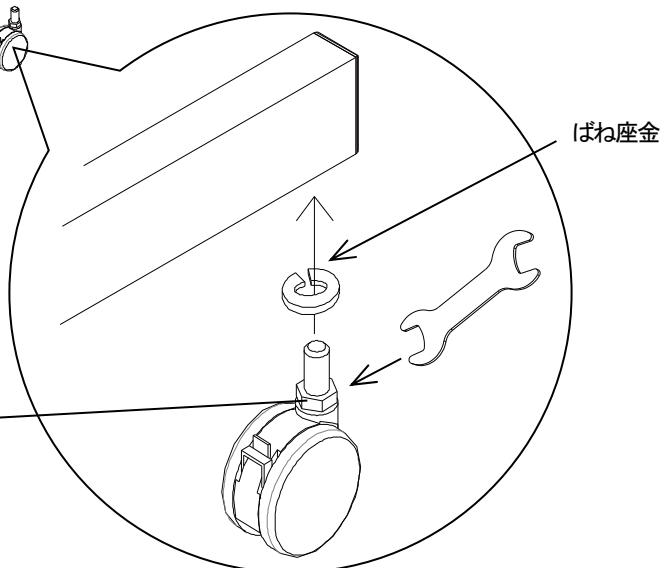
〔はじめに〕 部品には取付箇所、取付方向がきまっていますので、図および説明文をよく確認の上、組み立ててください。

● キャスターの取り付け

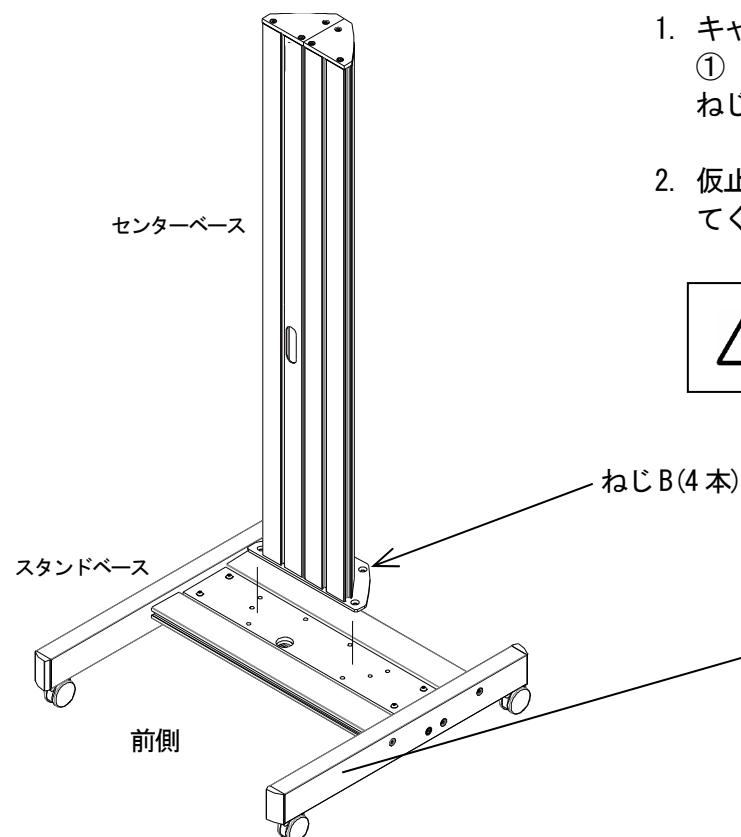


六角スパナを使用し
ねじ込みます。

1. スタンドベースに付属の六角スパナを使いキャスターを取り付けます。取り付けの際には、スタンドベースとキャスターの間にばね座金（各1個）を入れてください。



● センターベースの取り付け

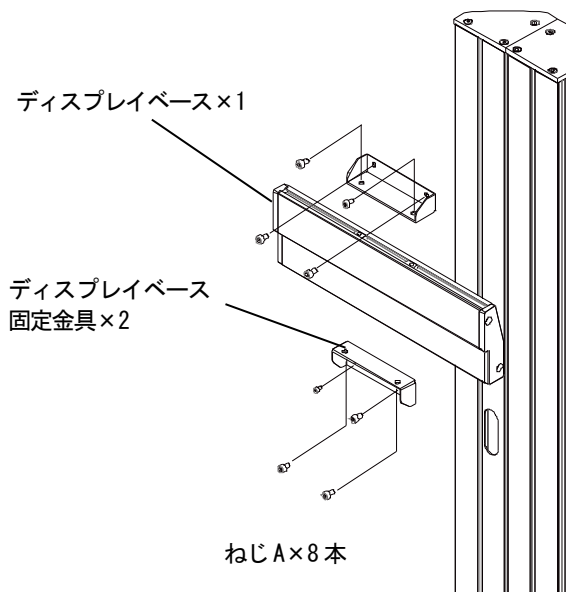


1. キャスターをロックし、
① スタンドベースにセンターベースを乗せ、
ねじBで仮止めします。
2. 仮止めしたねじBを、六角レンチを使用し締め付けてください。



仮止めを行わないと、各ねじBが入りにくくなる場合があります。

● ディスプレイベースの取り付け

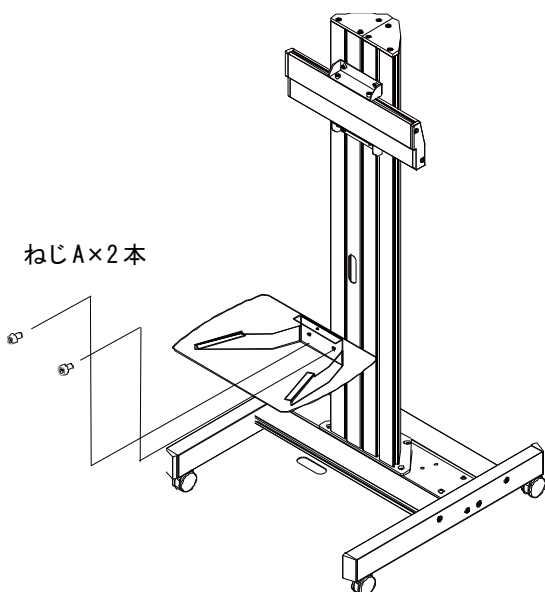


1. センターベース正面溝、ディスプレイベース上下溝に入っているT型ナットの位置をディスプレイベース固定金具の穴に合わせて、ねじAで仮止めします。

※仮止めの締め付け具合が弱いと金具が落下しますので注意して下さい。

2. 仮止めしたディスプレイベース固定金具に水準器を使い、ディスプレイベースを水平に合わせながらねじAで本締め固定します。
3. 仮止めしている各ねじAを六角レンチで本締めします。

● 棚板の取り付け (オプション)



1. センターベース左右の正面溝に棚板付属のT型ナットを1個ずつ取付け、高さ位置を調整し、棚板をあてがいながらねじAで仮止めします。
※落下の恐れがありますので、棚板を支えながら作業してください。
2. 棚板の高さは任意の高さに調整できます。
3. 六角レンチを使用し、水準器で水平を合わせながら本締めします。
4. 再度調整する際はねじを緩めて、位置を調整してください。



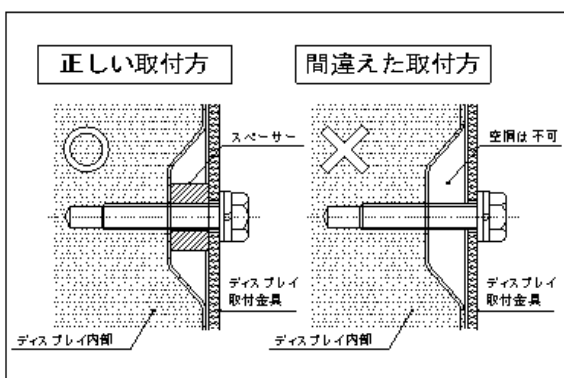
- ※ ディスプレイサイズを確認のうえ、棚板の位置を決めてください。
- ※ 必ず二人以上の作業者で行ってください。

● ディスプレイ取付金具の取り付け・取り外し

ディスプレイ取付金具の取り付けの前にご確認ください。

⚠ 注意

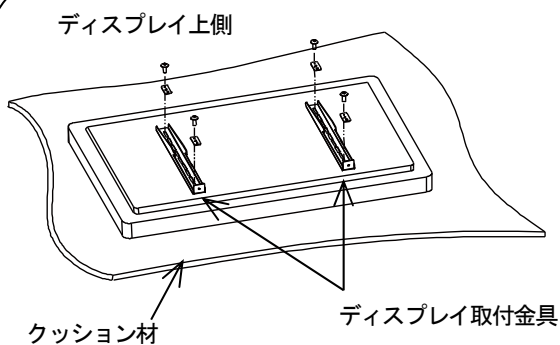
1. ディスプレイ付属のスタンドが付いている場合は取り外してください。
取り外し方法についてはディスプレイ取扱説明書をご参照ください。
2. ディスプレイによってはキャップが付いている場合がありますのでディスプレイ取扱説明書に従って取り外してください。
3. 搭載するディスプレイ機種によっては、ディスプレイを水平に寝かせてディスプレイ取付金具を取り付けできません。ディスプレイの取扱説明書にて必ずご確認ください。その際はディスプレイを垂直にしたまま組み立てをしてください。
4. Panasonic 製品の一部にはディスプレイ背面取り付け穴が凹んでいるものがあります。下図(図1)を参考にスペーサー(φ21×12 孔φ8)をご使用ください。
5. ディスプレイを取り付ける前に、ディスプレイ端子部が本製品と重ならないか御確認ください。重なっていると、配線が困難になりディスプレイのご使用ができなくなります。



〈ディスプレイ取付金具の取り付け〉

1. カートンケース、毛布等の平らなクッション材の上にディスプレイ背面を表にして寝かせます。
2. ディスプレイ取付金具をディスプレイに取り付けます。ディスプレイの取扱説明書にて取り付けねじ径・深さを必ず確認し、ねじセットより対応するねじ類、スペーサー、補助板を使用して下さい。

図1

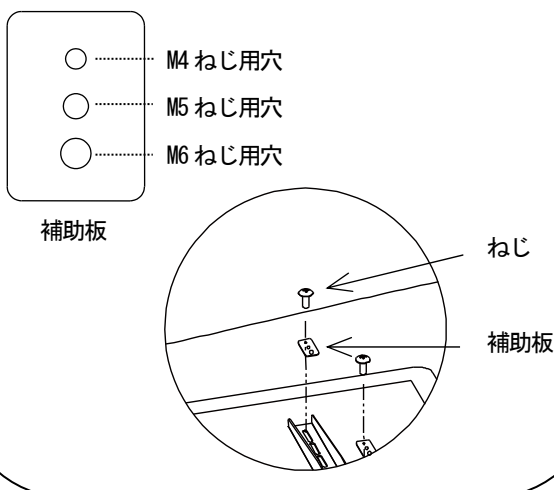


3. 左図のように、プラスドライバーでねじを締め確実に固定します。ねじをドライバーで固定していないと、ディスプレイねじ穴破損の原因となります。

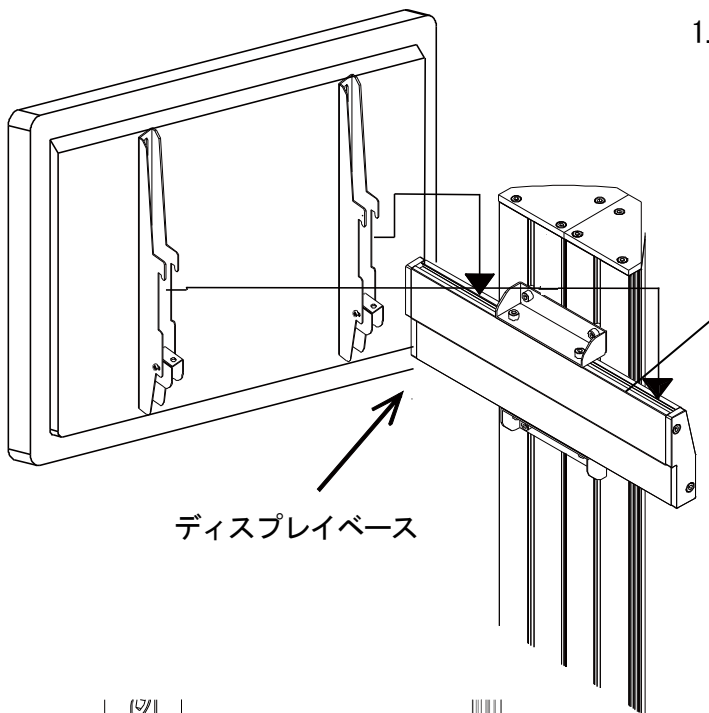
〈ディスプレイ取付金具の取り外し〉

- ・取り付けと逆の手順で取り外してください。

※ディスプレイ外形センターとディスプレイ画面センターは異なる場合があります。ディスプレイ設置の際は、ディスプレイ画面センター位置をご確認ください。



● ディスプレイの取り付け

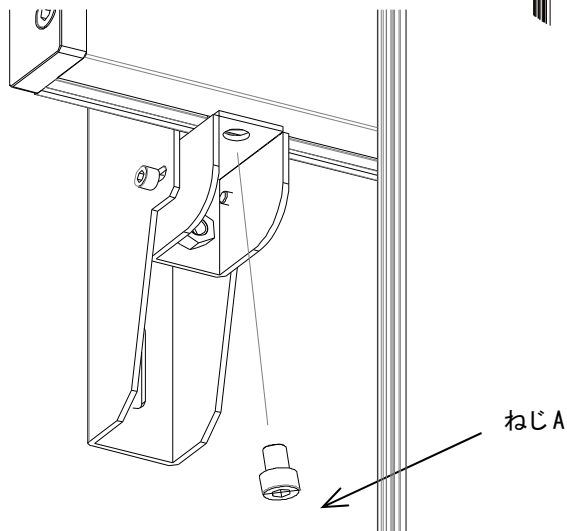


ディスプレイベース

1. ディスプレイ取付金具を取り付けたディスプレイを二人以上の作業員で支え、ディスプレイベースの上端にディスプレイ取付金具の溝を引っ掛けるようにして設置します。



ディスプレイベース上端に確実に引っかかっていることを確認してください。



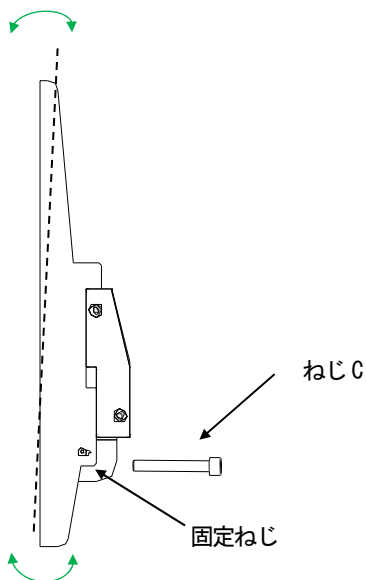
ねじA

2. ディスプレイベース下側から六角レンチを使用し、Tナットの位置を合わせ、ねじA (2本) にて固定します。



固定の際は安全のため、ディスプレイの下にもぐりこまないようにしてください。

● ディスプレイ角度調整

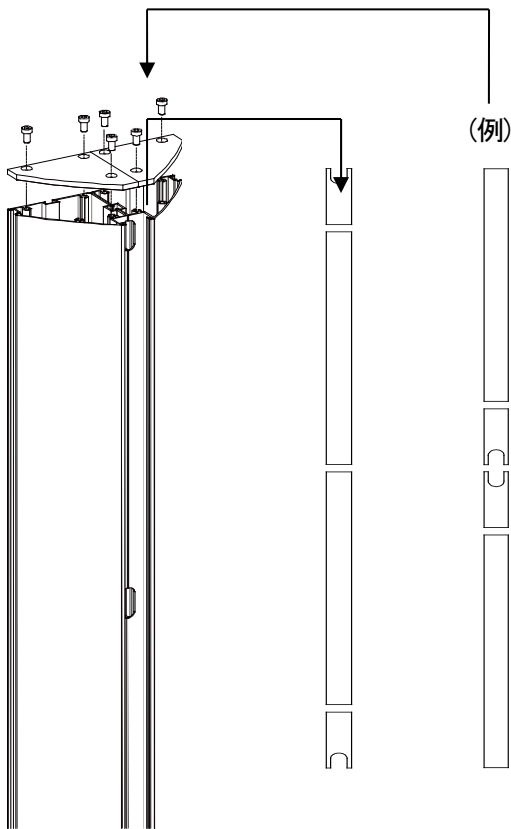


ねじC

固定ねじ

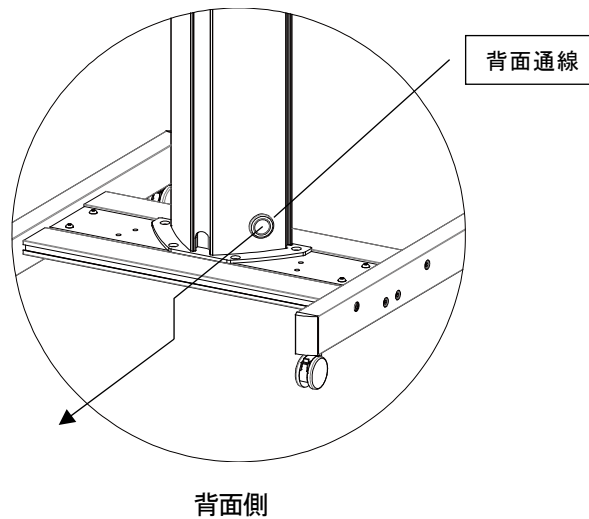
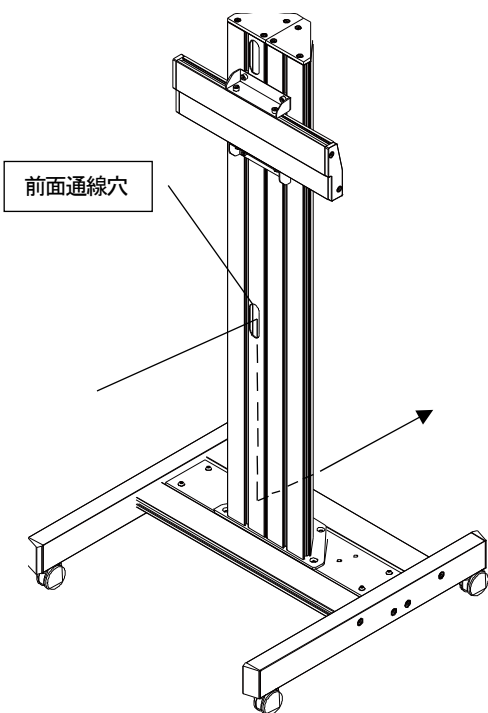
1. ディスプレイ取付金具の後ろ側のネジ穴に、図のようにネジCをセットします。
2. ネジCを時計回りに締め込むとディスプレイ取付金具が上向きに角度調整出来ます。(約2°)
3. 調整後は固定ねじを締めてください。

● 配線カバー



1. センターベースの上端にある樹脂キャップを六角レンチでねじを緩め、取り外します。
2. 配線カバーを取り出し、配線位置に合わせて、任意の順番で組み合わせることができます。左図は例になります。
3. ケーブルを配線して下さい。
4. 配線カバーを任意の順番に戻し、樹脂キャップをねじで固定してください。

● 配線 (配線カバーを使わない配線方法)



1. センターベースの前面と背面にある通線穴のゴムキャップにカッターで切り込みをいれます。
2. センターベース前面の通線穴から中に線を通し、センターベースの底まで線を通します。
3. スタンドの背面にある通線穴から線を出します。

※作業中、カッターで手を切らないようにご注意ください。

保証書

品名 **ディスプレイスタンド (DSF)**

お客様名 : _____ お取扱店 : _____

ご購入年月日 : _____ 住所 / TEL : _____

保証期間

ご購入の日より

本体

1 年

1. 保障期間内であっても次の場合は有償修理となります。

- (1) この保証書のご提示がない場合。
- (2) 保証書に、ご購入の年月日、お客様名、お取扱店名の記入がない場合、および保証書の字句を書き換えられた場合。
- (3) ご使用上の誤り、または不当な修理や改造による故障および損傷。
- (4) お買い上げ後の移動、輸送、落下等による故障および損傷。
- (5) 火災や天災等による故障および損傷。

(6) 消耗品および付属品の交換の場合。

2. その他弊社が有償修理と判断した場合、実費を申し受けます。
■ 本書にお買い上げ年月日、お客様名、お買い上げ取扱店名が記入されているかお確かめください。万一記入が無い場合は直ちにお買い上げ取扱店にお申し出ください。

※ この保証書は日本国内においてのみ有効です。
Effective only Japan

この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無償修理をお約束するものです。

したがって、この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、取扱店または下記コンタクトセンターまでお問い合わせください。

製造元 **株式会社 オーエスエム**

コンタクトセンター

〒120-0005 東京都足立区綾瀬 3-25-18

TEL:0120-380-495 FAX:0120-380-496

(受付時間:平日 9:00~18:00 ※土日祝日を除く)

E-mail:info@os-worldwide.com

※フリーダイヤルに接続できないお客様は、ご面倒ですが下記電話番号までおかけください。

TEL:03-3629-5211 FAX:03-3629-5214